

西尾市剣道連盟だより

令和3年2月号

発行日 令和3年2月1日

発行責任者 杉浦 雅人

編集者 事務局長 林 孝郎



剣道と生活

西尾剣連 会計 松田 麻希子

私が剣道を始めたのは小学校の部活動からでした。その後、中学、高校、大学と続けましたが卒業してからは剣道から離れていました。

10年ほど前、子育てに少し余裕ができたので運動がしたいと思い、剣道を再開しました。十数年ぶりに防具を着けて竹刀を振りましたが、声は出ない、体も竹刀も重く、こんな大変なことをしていたんだと驚きました。でもやっぱり剣道は楽しいなとも思いました。

一番楽しいと思ったのは、非日常感です。日常生活では大声を出すこともないし、思い切り体を動かすこともありません。次の日から続く筋肉痛も運動したなという満足感に変わりました。また、自分の感情を抑えることを「仮面をかぶる」といいますが、私は逆に面を着けると思い切り感情を出せました。いい技が打ててうれしいとか、打たれて悔しいとか、息が続かなくて苦しいとか、面を着けていれば全然恥ずかしくありません。高段者の先生に稽古をお願いする時や、審査や試合に挑むときの緊張やドキドキ感も日常生活では得られないものです。

一方で、数年経つと剣道が生活に馴染んできました。明日は剣道の練習があるから今日のうちに買い物をしておこうとか、練習に行けるように時間のやりくりをしました。また、剣道を再開したときは、剣道をして健康になるのが目的でしたが、いまでは元気に剣道をするために生活しています。体重が増えるとひざなどに負担が掛かると思い、食べるものを少し我慢したり、練習のない日は犬の散歩の時間を増やしてみたりと、剣道をするために健康に気をつけた生活になっています。

また、数年前から子どもが入った剣道部のママ友さんたちと週に一回剣道の練習を始めました。経験者もいましたが、全く初めてという方もいてすごくうれしく思いました。私も拙いながらも教えていますが、その中で気付くこともたくさんあって、教えているけど教えられているフラットな関係の中で剣道ができるのが楽しいです。初心者の方が1級を受審するときは、すごくドキドキして審査を見ていたし、合格したときは自分のことのように嬉しかったです。

剣道を再開して思ったのは、ブランクがあっても何歳であっても上達できるということです。若い時のように早く動けないし練習時間も取れませんが、前回の練習のときより上手になりたいといろいろ考えるのも楽しいです。剣道を生活の真ん中にすることはできませんが、片隅にあることで生活の質が少し上がると思います。コロナウイルスが落ち着いたときに思い切り剣道ができるように、心身ともに健康でいられる日々を過ごしていきたいです。

第1回 剣道地域団体代表者会

西尾市スポーツ協会からの小学校部活動の縮小または廃止情報を受け、本連盟は、年の瀬迫る12月27日（日）に、西尾市総合体育館第3会議室において、第1回地域剣道団体代表者会を開催しました。当日は、小学生剣道に携わる剣道地域団体や道場の内、18団体の代表者と剣連役員7名が出席しました。そして、令和3年度以降の小学校部活動運営を展望し、剣道部が廃止になるであろうという危機感を共有しました。その上に立って、小学生が剣道を学ぶための時間と場、指導者をいかに確保するかを共通課題として協議しました。以下に概要を示します。

（参加団体）

たくましい花ノ木っ子を育てる会、愛剣会、鶴剣会、米津剣心会、平坂剣友会、矢田道場、サタプラ寺津、福地北剣会、東剣会・室場、青少年剣道クラブ、一色光友会、幡豆剣道部、電友会、西尾尚武館、愛心館、玄武道場、鶴城道場、レベルアップ剣道教室

（剣道連盟役員）

田中会長、青山副会長、木村副会長、杉浦理事長、鈴木副理事長、杉浦副理事長、林事務局長

（協議を進める上での基調提案）

「剣道の町・西尾」の歴史と伝統、そして特色ある教育活動を継承し、発展させるためには、小学生に剣道を学ぶ機会を確保することが重要である。そのためには、子供が剣道に取り組む時間と場、指導者をいかに確保するかが課題となる。

そこで、一例を示す。現状のように各小学校単位で活動機会を設定することは、指導者不足により難しい。そこで、たとえば、中学校区単位を基準にして、各地域団体が週1回の活動機会を設定し、希望者が巡回して参加すれば、子供たちにとっては複数回の活動機会が得られるのではないか。

（参加者によるフリートーク）

- 地域団体や指導者の活動状況や指導方針等が異なる。各団体の活動実態を把握する必要がある。
- 活動をオープンにして、子供たちが地域に縛られることは避けたい。
- 剣道を指導したい教員の参加は可能か。
- 地域を超えて団体に加入することは可能か。
- 大会に参加する場合は、子供が所属する団体を明確にしておく必要がある。
- 剣連本体がリーダーシップを握り、指導者を派遣することは可能か。

会の終わりにあたり、話題となった内容を各自が持ち帰り、団体ごとに今後の活動と照らし合わせて、子供たちのためにどのようなことができそうかを話し合い、次回に持ち寄ることとなりました。なお、第2回の会は、3月中に開催する予定です。

大会結果報告

○令和2年度愛知県高等学校新人体育大会 剣道競技

例年の各地区予選会が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために省略され、本大会が即県大会という形で以下の通り実施されました。男子団体戦は 122 チームが出場し、地元の西尾東高等学校男子剣道部が、4位入賞を果たしました。

期日：令和2年12月5（土）6日（日）

主催：愛知県高等学校体育連盟

会場：スカイホール豊田

成績：第4位 西尾東高等学校・男子

第1回戦	西尾東高 4×0 半田商業高
第2回戦	西尾東高 3×0 起工業高
第3回戦	西尾東高 3×1 刈谷高
第4回戦	西尾東高 3×1 杜若高
準々決勝	西尾東高 2×1 明和高
準決勝	西尾東工 1×4 桜ヶ丘高
3位決定戦	西尾東高 0×3 岡崎城西高

2月度 行事予定

- ◎愛知県剣道連盟関係
- 2/ 1（月）愛知剣連合同稽古会 **中止**
 - 2/ 6（土）東海地区剣道合同稽古会 **中止**
 - 2/ 7（日）居合道高段位受審者講習会 半田青山
 - 2/13（土）コロナ禍における審判法伝達講習会 愛知県武道館
 - 2/14（日）剣道四・五段審査会 9:00 愛知県武道館
 - 2/15（月）愛知剣連合同稽古会 **中止**
 - 2/27（土）居合道合同稽古会 **中止**
- ※詳細は、愛知剣連 HP をご覧ください。**

- ◎西三河剣道連盟関係
- 2/ 7（日）西三河月例稽古会 **中止**
 - 2/11（木）冬季剣道初～三段剣道形審査会 9:00 スカイホール豊田
 - 2/12（金）西三河剣連持ち回り稽古会（知立） **中止**

- ◎西尾市剣道連盟関係
- 2/ 6（土）第5回西尾市・赤穂市剣道連盟交流稽古会 **中止**
 - 2/ 7（日）第65回中部日本剣道大会 **中止**
 - 2/13（土）中部日本剣道大会反省会 **中止**

○一般月例稽古会

19:00～20:30 2/20（土） 2/27（土）

○レベルアップ剣道教室

15:00～17:00 2/20（土） 2/27（土）

19:00～20:30 **2/ 4（木）中止** 2/11（木） 2/18（木） 2/25（木）

○幼少年剣道入門教室

17:00～18:30 2/20 (土) 2/27 (土)

※新型コロナウイルス緊急事態宣言の再発令により、総合体育館の利用時間に変更が生じた場合は、西尾剣連 HP で連絡します。

○剣道日本・3月号に、本市出身の清水公陽さんの紹介記事が掲載されました。(一部抜粋)

コラムで読む注目トピックス
KENDO NETWORK COLUMN

取材・文＝中村はぎ乃 写真提供＝清水公陽

とびりの 剣道人

#020
清水公陽さん
Kouyou Shimizu
1999年2月1日愛知県西尾市生まれ。21歳
四段



家族との一枚。「父は試合前の私のメンタルをうまく調えてくれます。本当に『持ち上げ上手』なんです」
妹の響音さんは奈良大学附属高校1年生。中学時代は3年連続で全中に出場しており公陽さんも一目置いている剣道女子だ。母・明美さんは剣道未経験だが、遠征にはいつも一層についていきサポートしてくれたという。「両親の支えのおかげで今の自分があります」
ちなみに、この家族写真を撮影してくれたのは、清水さん兄妹が中学生時代にお世話になった杉浦政之先生(平坂中学校)。(杉浦先生、ありがとうございます!)



自分が目指すものが何かを考え抜いた1年

公陽さんが剣道を始めたのは3歳の時。父親は錬士六段、叔父は全日本選手権にも出場経験のある清水基史さん(愛知県警)というザ・剣道ファミリーだが、決して強制されたわけではない。剣道のカッコよさに憧れ



大学最後の東海大会にて、主将として新体制で臨むはずの最後の1年は、コロナの影響により思うような活動ができなかった。引退試合となる東海学生剣道大会に向けた部活もグループ練習のみ。全体練習が一度もできぬまま、初めて全員集合し

